

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和7年3月31日

事業所名：運動療育センターすきっぷ 下原教室

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	71%	29%	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋数は限られるが、体を動かす場所とそうでない場所を分けて安全に配慮している ・自由時間は運動の部屋、個室前のスペース等にパーテーション等を用いてスペースの確保を行っている ・リフォームをしながらスペースの確保を行なっているが、15人いると狭く感じる 	今あるスペースが活用できるように収納を工夫します。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	100%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな段差などない ・物品の収納場所は都度、工夫しているが、ロッカーの上の物等は移動しなければならない 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか	57%	43%	<ul style="list-style-type: none"> ・靴箱周囲の臭いが気になる場合がある(特に雨天時等) ・少し狭そう ・運動のマット及び長期間使用している敷いているマットの汚れ ・日々の清掃と活動の合わせ活動場所を決めるなど日々行っている 	毎日、事案塩素酸を使用して清掃を実施していますが、今までよりさらに日々の清掃をより丁寧に行います。また、汚れや破損が目立つものについては都度修理や新しいものを購入します。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	86%	14%	<ul style="list-style-type: none"> ・個室の数に限りがあるため、個室の利用は場合によって使用できないことがある 例)WAVES等の個別評価をしたいが、児童のクールダウンや話し合い等で個室が埋まっているなど ・埋まっていることが多く、場所に困る時がある ・個室が2つあり、休憩したいときや気持ちを落ち着かなせたい時など使用をしている 	
業務	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	71%	29%	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の業務の振り返りには、上司の指摘が必要な場合が多い ・全員かといえばそうではないと思う、熱量の差は生じている ・日々の支援会議、活動後や長期休みの会議等で振り返りから改善を行なっている 	PDCAサイクルのCA（評価、改善）に弱さがあるので業務改善のための一連の流れをスケジュールに組み込みます。
	7	保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%		

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
改善	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	100%	0%	・下原会議などのチャットワークの活用を行っている。 しかし、チャットワーク内の意見は少ない(発信する職員に偏りがある) ・面談、満足度アンケートを通して改善に向けた取り組みが行われている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	29%	71%	・あまり把握できていない ・把握できていない	第三者による評価は実施していません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	100%	0%	・当日休みの職員に対して、教室内での伝達ができないことがある	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	71%	29%	・支援プログラムを行う前の評価が足りていない印象 ・今年度中に公表予定	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画（以下、個別支援計画）を作成しているか	100%	0%	・保護者のニーズは反映されていると思うが、客観的な評価が取れていない印象 1人の意見だけでなく、事業所職員の意見も反映しながら進めている	
	13 個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	100%	0%	・計画書にて、支援内容を明確に記載するようにしている ・1人の意見だけでなく、事業所職員の意見も反映しながらモニタリングや個別支援計画を考え進めている	
	14 個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	57%	43%	・都度、PCで計画書内容を確認している ・閲覧用の計画書ファイルにて、新しい計画書への差し替えはできていない ・担当以外の子は、把握しきれていない部分がある。大枠だけを伝える機会があっても良いかもしれない ・計画に沿った内容の遂行や必要であれば変更をもっと活発に行う必要がある ・基本的に個別支援計画に沿った支援を行なっている、達成のためのより良い支援を提供し続ける為には改善の必要性あり	毎日の支援の中で個別支援計画書を見直し、支援会議を実施しています。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	86%	14%	・行動観察等のインフォーマルな評価が中心となっている。フォーマルな評価があまり取れていないため、職員間での機能的な内容についてのディスカッションは少ない	

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
適切な支援の提供	16 個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらいおよび支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	・計画書内容は、支援内容や達成項目が客観的にわかるように工夫している	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか	86%	14%	・計画書作成後の共有を行っていく(チャットワークなどで)必要がある ・危険箇所などの共有も行い、安全面などに問題があれば修正等行なっている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	・特に平日活動時でも時間割は変わらないが、課題や運動にも様々な内容を日替わりで提供している	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか	100%	0%	・機能的な支援と、集団での関わり合いやコミュニケーションを入れるようにしている ・集団活動と個別、小集団と本人の課題に合わせて合わせて活動している	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	100%	0%		
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	・終礼に間に合わなければチャットワークにて情報共有ができています ・連絡ツールを使い、その場にはいない職員にも共有ができる仕組みになっている	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	・都度支援会議で修正している	
	23 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	100%	0%		
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか	100%	0%		
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がなされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	86%	14%	・児童全員には行っていない ・話をじっくり聞く機会は現状ないかもしれない ・日々の学習課題等でも自分で選択する練習を入れている	児童が「やってみたい」と言ったことに関して耳を傾け、選択できる環境を整えていく。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解したものが参画しているか	100%	0%		
	27	地域の保育、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	71%	29%	・医療に対しては、保護者様を通し連絡をいただいているが、学校での状況がわからない児童もいる	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	86%	14%	・あまり密に連携はできておらず、担任の先生やスクールカウンセラーさんなどの話が聞ける機会があればいいかも	学校も含めた担当者会議に参加しています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	57%	43%	・いろは・わおんからの情報共有には努めている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	57%	43%	・経験がないため「いいえ」と回答しています ・今まで対象がいなかったが、対象が出れば情報共有を行なっていく必要がある	対象の児童がいないため、そのような事例がありません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか	14%	86%	・把握できていない	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか	14%	86%	・秋祭りなどの催しを行っているが、児童らの他事業所との交流は消極的	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	43%	57%		児童発達管理責任者が参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	・送迎時の保護者への伝達では児童の良かった行動を多く伝え、その後に課題を伝えている ・面談時や送迎時に行なっているが、不十分に感じることもあるので改善が必要、連絡ツールや電話など積極的に関わりを行なっていく必要がある	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	29%	71%		現在は実施しておりません。保護者様からのご要望があれば検討させていただきます。
	36	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	・契約時に説明をしている	
	37	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか	100%	0%	・面談や計画書サインをいただく際に、行っている	

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
保護者への説明責任等	38 「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	100%	0%	・送迎時に、ご家族に直接の説明を行っている	
	39 家族等からの子育ての悩みに対する相談に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	100%	0%		
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援しているか	0%	100%	・希望してない保護者の方もいらっしゃるため行っていない ・把握できていない	保護者様からのご希望があれば今後検討しますが、現在は実施しておりません。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%		
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	・広報委員によるInstagramへの投稿等	
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか	100%	0%		
	44 障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	・LINEでの連絡 ・対象相手に伝わりやすい方法を職員間で考えていく必要がある	
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	43%	57%	・秋祭りの開催等 ・把握できていない	他のデイサービスと合同秋祭りの開催、地域のクラブチームとの交流を実施しています。

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	・緊急時も心肺停止、ちっそく、熱中症など重要なものから頻回に起きそうなことまで想定してマニュアルや研修をしている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	・長期休みを中心に最低年2回実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	86%	14%	・服薬などは破格しきれていない面がある ・基本情報で共有をしてもらっている	面談時に服薬については伺っています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	86%	14%	・把握できていない ・まずはアレルギー食品を摂取しないようすることを第一に、万が一接種した場合の対応も事前に保護者と話し合い対応を決めている	契約時にアレルギーの確認を保護者様にします。また、アレルギー食品を接種しないように、見えるか化を作成して該当食品は購入しないように対策している。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な処置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	86%	14%	・不十分	緊急時の対応については契約時にご説明させてもらっています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	100%	0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	100%	0%		